のべおか 市議会だより



第109号

令和８年11月１日発行
（ 2026年 ）

発行：延　岡　市　議　会
編集：広報・広聴検討会議

〒882-8686 延岡市東本小路2-1
TEL（0982）22-7029



第76回全日本実業柔道団体対抗大会（アスリートタウン延岡アリーナ）



皇后盃第78回全日本総合女子ソフトボール選手権大会（のべおかwaiwaiスタジアム）



令和8年度天皇杯・皇后杯JVA全日本バレーボール選手権大会九州ブロックラウンド（アスリートタウン延岡アリーナ）



日本のひなた・宮崎国スポ・障スポに向けた競技別リハーサル大会 続々開催!

テレビ放映　ケーブルメディアワイワイ　111ch

ラジオ放送　FMのべおか　88.6MHz

会議録検索システム　延岡市ホームページ ＞ 延岡市議会 ＞ 会議録検索

本会議録画映像インターネット配信
延岡市ホームページ ＞ 延岡市議会＞ 議会情報一覧「録画配信」

※こちらからも
「録画配信」へつながります

主な掲載内容

◆9月定例議会で決まったこと …… 2
◆主な議案の委員会審査報告 …… 3
◆令和7年度各会計決算 …… 4
◆市政を問う!（一般質問）、
意見書・決議について …… 5～7
◆議員定数削減、議会活動報告会、編集後記 …… 8

9月定例議会で決まったこと（8/28～10/5）

9月定例議会では、一般会計補正予算など34件の議案と意見書案2件、決議案1件を可決・同意しました。また、市長から18件の報告を受け、陳情1件を採択しました。一般質問では3日間で13名が登壇し、災害対策や子育て支援などについて活発な議論が交わされました。

議　案　名	結 果
令和7年度延岡市一般会計歳入歳出決算の認定	認　　定
令和7年度延岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定　ほか3件	認　　定
令和7年度延岡市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	原案可決及び認定
令和7年度延岡市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	原案可決及び認定
令和8年度延岡市一般会計補正予算　ほか5件	原案可決
延岡市行政手続条例の一部改正	原案可決
延岡市道の駅北川はゆま条例の一部改正	原案可決
延岡市営農飲雑用水供給施設条例の一部改正	原案可決
延岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決
延岡市立学校設置条例の一部改正	原案可決
延岡市都市公園条例の一部改正	原案可決
槇峰辺地に係る総合整備計画の策定　ほか2件	原案可決
下鹿川辺地に係る総合整備計画の変更　ほか2件	原案可決
工事請負契約の締結（令和5年災 第235号 下祝子稲葉崎線道路災害復旧工事）	原案可決
工事請負契約の締結（延岡市旧清掃工場煙突解体工事）	原案可決
工事請負契約の締結（西階公園陸上競技場フィールド・走路改修工事）	原案可決
教育委員会委員の選任（廣池 加代子 氏）	原案同意
公平委員会委員の選任（高橋 一善 氏）	原案同意
人権擁護委員候補者の推薦（甲斐 典子 氏、久嶺 一普 氏）	原案同意
延岡市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定【委員会提出議案】	原案可決
延岡市議会の議員の定数を定める条例の一部改正【委員会提出議案】	原案可決

陳　　情	結 果
延岡市議会議員定数削減に関する陳情	採　　択

報告案件
延岡市土地開発公社の経営状況に関する書類の提出
公益財団法人のべおか文化事業団の経営状況に関する書類の提出
株式会社ヘルストピア延岡の経営状況に関する書類の提出
一般財団法人延岡市高齢者福祉協会の経営状況に関する書類の提出
有限会社延岡市リサイクルプラザゲン丸館の経営状況に関する書類の提出
株式会社まちづくり延岡の経営状況に関する書類の提出
のべおか道の駅株式会社の経営状況に関する書類の提出
一般財団法人速日の峰振興事業団の経営状況に関する書類の提出
一般財団法人北浦町農業公社の経営状況に関する書類の提出
有限会社祝子川温泉美人の湯の経営状況に関する書類の提出
株式会社延岡地区有機肥料センターの経営状況に関する書類の提出
延岡脱炭素エネルギーマネジメント株式会社の経営状況に関する書類の提出
専決処分の報告（車両損傷事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定）ほか2件
専決処分の報告（物損事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定）
健全化判断比率の報告
資金不足比率の報告

9月定例議会の主な議案の委員会審査報告

予算審査特別委員会　令和8年度延岡市一般会計補正予算（2次分）

概要

【事業名】図書カード配布による読書活動応援事業

物価高騰対策として、国の重点支援地方交付金を活用し、本市に住民登録のある小中学生に対し、図書カード2千円分を配布し、子育て世帯の負担軽減と子どもの読書活動の推進に関する経費を計上するもの。

主な質疑・応答

問：図書カードは、CDや文房具等も購入可能となるが、そのことをどのように考えているのか。

答：図書カードは図書以外の購入も可能であるが、本事業の目的は、読書活動を推進し、子供たちの豊かな心を育むことや、非認知能力を育成することである。そのため、単に図書カードを配布するだけではなく、子供たちや保護者に対して、本事業における市長のメッセージや、おすすめの図書一覧を資料として同封するなど、読書活動を促す取り組みを検討している。

問：通信運搬費として400万円程度が計上されており、図書カードの郵送に、1人あたり460円ほどの経費がかかると考えられるが、学校を経由して配布することなどは検討しなかったのか。

答：学校経由の配布について教育委員会と協議したところ、低学年の児童による図書カードの紛失のリスクや、教職員の負担増が課題としてあげられた。一方で、本事業の趣旨や、市の思いを保護者の皆様にも直接伝えたいとの考えから、これらを踏まえ、簡易書留での送付を選択したところである。多少経費は生じるが、配布時の安全面の確保や事業の意図をしっかりと伝えるために、最適な配布方法と考えている。

産業建設委員会　工事請負契約の締結（令和5年災 第235号 下祝子稲葉崎線道路災害復旧工事）

概要

【契約内容】

市道下祝子稲葉崎線道路災害復旧工事に係る工事請負契約の締結。条件付一般競争入札の結果、東栄建設株式会社と1億4,263万1,500円で契約を締結するもの。

主な質疑・応答

問：被災した現場は、現在どのような状況になっているのか。

答：令和5年の台風被災以降、当該市道は通行止めが続いており、地域住民には迂回路の利用をお願いしている。

問：工事完了が令和9年3月19日となっているが、今の時期、川が増水しており、3月の工事完了は難しいのではないか。

答：渇水時期となる11月より工事に着手し、年度内の完工を目指すこととし、万が一工程に遅れが生じた場合においても、出水期を迎える前の5月までには工事を完了したいと考えている。

厚生教育委員会　延岡市都市公園条例の一部改正

概要

【改正内容】

公共施設の有効活用や新たな財源確保の観点から、有料公園施設での広告の掲出を可能にするため、所要の改正を行うもの。

主な質疑・応答

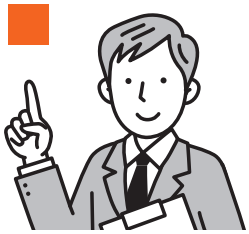
問：使用される広告のデザイン等に関する審査基準はあるのか。

答：広告の内容は、原則として、企業名、商品名、商標、キャッチフレーズ及びロゴマークに限るものとし、公序良俗に反する広告等は認めない運用を予定している。

問：年間の広告料収入はどの程度を見込んでいるのか。

答：外野及び内野の全区画に広告が掲載された場合、年間約230万円の収入を見込んでいる。

■令和7年度各会計決算をチェック■



令和7年度各会計決算については、決算審査特別委員会を設置し、9月28日から9月30日までの3日間かけて、監査委員の意見等を参考に慎重に審査しました。うち2日間は常任委員会ごとに構成する3つの分科会で審査を行いました。各分科会での質疑応答の一部を掲載します。

総務政策委員会

平常時・災害時共通　災害に強い地方創生ネットワーク事業 《決算額：1億6,494万6,900円》

令和5年度から国の交付金や地方債を活用して整備を進めている「ナーブネット」について、令和7年度は主要な避難所等を中心として、新たに19ヶ所の避難施設等に基地局を整備した。



問：平常時に、ナーブネットがつながりにくい箇所があるとの課題を抱える中で、今後の活用についてどのように考えているのか。

答：ナーブネットが設置されている箇所の電波の状況については、現在、調査を行っているところである。具体的には、設置箇所の多い小学校や中学校において、電波の強度や受信範囲を調査しているところであり、その調査結果を踏まえ、保護者などへの利用促進につなげていきたいと考えている。

産業建設委員会

スポーツパーク整備事業 《決算額：8,257万4,048円》

スポーツパーク整備検討委員会での検討やパブリックコメントを経て、大人から子どもまで誰もが、スケートボードや3×3バスケットボール等を楽しむことのできるアーバンスポーツパークを整備した。



問：スポーツパークの成果指標として、利用者数を把握する必要性があるのではないか。

答：管理者が常駐していない無料施設のため、利用者数は把握していない。しかしながら、施設に設置した防犯カメラを利用して利用者数を把握できないか、今後、研究を進めていきたいと考えている。

厚生教育委員会

ゼロカーボンシティ推進モデル事業 《決算額：4億9,780万2,000円（内繰越3億2,466万1,000円）》

国の脱炭素先行地域に選定された一ケ岡地区における脱炭素化を実現するため、戸建住宅・商業施設・公共施設への再エネ・省エネ設備導入事業等に対して補助金を交付した。

問：事業の進捗が遅れている要因は何か。

答：本事業においては、太陽光発電の電力を大型蓄電池に蓄え、夜間に使用する事業を計画しているが、導入を予定していた大型蓄電池のメーカーが昨年10月に大型蓄電池事業からの撤退を発表したため、事業を一時中断せざるを得ない状況となった。その後、改めて導入可能な機種を選定したことなどが、要因の一つとして挙げられる。

問：今後の事業推進への対策等をどのように考えているのか。

答：延岡脱炭素エネルギーマネジメント株式会社の運営については、毎月開催している取締役会の中で、事業の進捗状況や経営改善に向けた取り組みについて確認しており、現在、経営改善に向けた新たな方針を定め、ロードマップを示した上で、その実現に向けて取り組んでいる。今後も、取締役会等において取り組みの進捗状況を確認し、適切に管理していきたい。

市政を問う！ 議員13名が一般質問 9月8日質問



自民党きずなの会
中島誠治 議員

南海トラフ地震対策

【問】県が公表した新たな被害想定では、注1早期避難率が20％の場合、県全体で死者数は21，000人だが、早期避難率を70％へ高めた場合は5，400人まで減少できる。本市は具体的な数値目標を設定しているのか。

【答】県は早期避難率を70％と定めているので本市も70％が目標となりえる。

観光振興

【問】日本一の高さを誇る「おだいっさん」を、山下新天街をはじめとする駅周辺の賑わいや街中での賑わいにもつながる観光資源としてさらに磨いていただけないか。

【答】長年地域に根づいた伝統ある重要な地域資源であると認識している。今後も引き続き情報発信に努める。

○その他の質問項目
みやざきフェニックス・リーグ



友愛クラブ
前田 遼 議員

中小企業支援

【問】中小企業は次々と新たな負担を強いられる中で、支援策にどのような見直しや具体化がなされたのか。

【答】「UIJターン人材雇用応援事業」の就職説明会を平日から土曜の開催に見直し、省力化や生産性向上の取り組みに対する補助金を製造業にも拡大した。

買い物困難者支援

【問】買い物困難者や地域を、どのように把握し対策を講じるのか。

【答】個別の相談や、地域ごとの実情把握に努めている。また、乗合タクシーなどの運行による移動手段の確保や、地域住民の互助による輸送に対する運営補助を行っている。

○その他の質問項目
子育て支援



自民党きずなの会
梶本英一 議員

祖母・傾・大崩 ユネスコエコパーク

【問】祝子川地区との中間地点となる旧黒岩中学校跡地の活用を、どのように地域活性化に繋げるのか。

【答】黒岩地区全体の活性化という方向性で地元の思いを踏まえながら、様々な取り組みを進めて行きたい。

自転車通行

【問】自転車の通行場所がわからず危険な思いをしているとの声がある。安全に通行できる自転車専用の通行帯の設置を進めてはどうか。

【答】本市でこのような通行帯を設置している箇所はないが、今後は国、県、及び交通管理者の動向を注視しつつ、自転車の安全な通行確保に向けた取り組みについて検討していく。

○その他の質問項目
市道整備



無所属市民の会
吉田茂仁 議員

空飛ぶクルマ

【問】空飛ぶクルマも見据えた新たな救急搬送体制づくり事業の休止を決断されたが、具体的な事業再開の要件があるのか。

【答】現時点において、事業再開の要件やタイミングを明らかにするのは難しい。

学校教育

【問】スマホ等の普及で、予測変換に頼った文字との関わりが増え、漢字の読み書きが不十分と感じる子どもが増えていると思う。国語教育における現状の認識は。

【答】令和8年度全国学力調査の結果、漢字の書き取り問題は全国平均を上回っている。日々の授業改善や家庭学習の充実を促し、国語教育の質を高めていきたい。

○その他の質問項目
地域新電力会社



無所属市民の会
峯田克明 議員

広域交通網の整備

【問】災害時の代替ルート確保を急ぐ必要があるが、東九州軸の交通網の整備推進は。

【答】熊本地震により、交通ネットワークの必要性が再認識され、災害対策からも東九州新幹線、東九州自動車道の4車線化、九州中央自動車道の早期完成を、さらに積極的に要望していく。

有害鳥獣対策

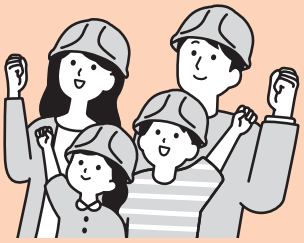
【問】注2本市が導入している自動捕獲機器による有害鳥獣の捕獲実績と効果は。

【答】北浦町で10頭、北方町で3頭の合計13頭の猿を捕獲。令和8年3月から、新たに遠隔操作の大型捕獲ワナを北川町に配備し、4頭の鹿を捕獲しており、その効果に期待している。

○その他の質問項目
教職員の働き方改革

■用語解説■

注1 早期避難率
地震が発生してからすぐに避難する住民の割合を示したもの。



注2 自動捕獲機器
有害鳥獣を対象とした囲いわな等の扉をセンサー等で自動的に開閉させる装置。



9月9日質問

公明党市議団
小野正二 議員



ペットの災害対策

【問】避難に備えた日頃の準備やペットの健康管理、しつけ等をまとめた「ペットと飼い主の防災手帳」を作成している自治体もある。本市も「ペット防災手帳」を作成し配布しては。

【答】関係者とペット防災に関する意見交換会を実施予定で、本市の作成しているチラシや他市の取り組み等について意見を伺いたいと考えている。

認知症施策

【問】VR技術等を活用した「認知機能（注3）セルフチェッカー」を導入しては。

【答】他自治体の導入実績や医療機関への橋渡し方法等も参考にしながら効果的な受診勧奨等についても研究を進めたい。

○その他の質問項目
災害時の視覚障がい者支援

日本共産党
平田信広 議員



高齢者支援

【問】加齢性難聴に対する補聴器の補助は県内14自治体が行っている。本市でも事業実施を検討していただけないか。

【答】他自治体の導入状況等を踏まえ、様々な角度から検討を行っていく。

小中学校のトイレ環境

【問】学校トイレへの生理用品の常備化について、現在の取り組み状況は。

【答】昨年度より6校増加し、現在17校まで拡大した。

災害避難対策

【問】学校の体育館は大きな収容能力を持つ避難施設だが、空調設備はどの程度整備されているのか。

【答】体育館空調設備の設置前倒しに関する国の通知を踏まえ、調整を図っていきたい。

自民党きずなの会
甲斐忠篤 議員



ETOランド速日の峰

【問】施設の改修や整備、今後の展望は。

【答】本年度、専門的知識を有する民間事業者に管理、運営の検証事業を委託し、今後のあり方について判断していきたい。

公共施設

【問】2027年末で蛍光灯の製造や輸出入が全面禁止となるのに備え、本市の公共施設のLED化の現状と今後の整備方針は。

【答】2030年度までに施設のLED照明の導入率100％を目指し、優先順位を設定したうえで、順次LED化を進めていく。

○その他の質問項目
企業誘致

公明党市議団
山本珠美 議員



大規模災害（1）

【問】避難所以外で避難生活を送る市民の把握は。

【答】防災関係機関やNPO法人ボランティア等と連携し把握するものとしている。

大規模災害（2）

【問】大型ショッピングセンター及び大規模工場の初動対応等の把握は。

【答】南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に係る特別措置法に規定された工場や商業施設は、災害時の防災措置等を定めた計画を作成し県や市に届ける事になっている。その計画書で両施設の初動対応は把握している。また市内の同系列店のガスの種類や点検状況の他、事故後の対応について聞き取りを行った。

○その他の質問項目
都市計画（注4）マスタープラン

■用語解説■

注3 認知機能セルフチェッカー
「VR」と「視線追跡技術」を活用して認知機能の状態を評価することができる次世代型の認知機能測定ヘルスケアサービス。



注4 都市計画マスタープラン
都市計画法の規定に基づき、市町村の都市計画の基本的な方針を示すもの。この方針に沿って、土地利用の規制や誘導、道路、公園、下水道などの具体的な都市計画が定められる。

注5 佐伯次郎惟治
豊後佐伯氏第10代当主。豊後国海部郡栂牟礼城主。大永年間に、戦国期の佐伯氏の居城である栂牟礼城（現在の大分県佐伯市弥生）を築いた。

意見書を提出しました

延岡市議会では、本市だけでは解決できない課題について、地方自治法に基づき意見書を提出しています。

9月定例会では、2件の意見書案を可決し、国に提出しました。詳細は、左記よりご参照ください。

○働く者の声を尊重した労働時間法制の実現とILO三者構成原則の堅持を求める意見書

○少人数学級の推進及び義務教育費国庫負担制度の拡充を求める意見書

決議案を可決しました

9月定例議会では、「2029年度「全国豊かな海づくり大会」の延岡市開催を求める決議（案）」を可決しました。詳細は下記よりご参照ください。

9月10日質問



無会派
中城あかね 議員

若山牧水歌碑

【問】延岡駅東側に移設されたが、再度西口広場へ移設することはできないか。

【答】歌碑の再移設については、若山牧水延岡顕彰会等の関係団体から要望書をいただいており、これまでの経緯も踏まえて、移設の可否等について検討する。

夏休みランチクーポン事業

【問】試験的な取り組みであったとのことだが、来年度以降も同様の趣旨の事業を実施する考えは。

【答】保護者からいただいた様々な意見を参考にしながら、子どもの見守りや居場所づくりの観点も踏まえ、今後、具体的な手法や持続可能な支援のあり方について協議、検討を進めていく。

○その他の質問項目
買い物困難者支援



友愛クラブ
小御門 綾 議員

令和8年熊本地震

【問】ボランティアセンターでは早々に人員の受入をストップする事態もあった。本市でこのようなことが起こらないよう、受援力向上に関して準備していることはあるか。

【答】延岡市災害ボランティア連携方針を策定し、災害ボランティア活動を迅速かつ円滑に行える体制を整えたところである。

避難所運営

【問】女性の視点に立った避難所運営について本市はどのように取り組んでいるか。

【答】避難所運営委員会への女性参画の促進を図り、会長や副会長への女性配置、責任者等の3割以上を女性にする。ことを目標としている。

○その他の質問項目
生成AI



自民党きずなの会
柴 浩信 議員

子育て支援

【問】産科医療に特化した施策を早急に取るべきでは。

【答】県や関係機関と連携しながら持続可能な周産期医療の確立に努める。

治水対策

【問】須美江地区の雨水対策は。

【答】堆積物など確認された場合は除去し、排水機能の維持に努める。

地域文化の振興

【問】佐伯次郎惟治没後五百年を期に、尾高智神社と御頭神社で祀っている頭部と胴体が一つになる例大祭の開催など、新たな地域の伝統を作る地域資源として活性化に活用できないか。

【答】地域の意向や機運醸成が大切。歴史や伝統文化を活かした地域活性化は重要であると考えている。



立憲民主党市議団
宮田博徳 議員

障がい者雇用

【問】現状と法定雇用率確保に向けた今後の取り組みは。

【答】令和8年6月1日現在、法定雇用率を達成している。また、平成30年度から継続して障がい者対象の試験区分を設けるなど雇用機会の創出に取り組んでいる。今後とも計画的な雇用に取り組むとともに、働きやすい職場環境となるよう努めていく。

人材の確保

【問】本市の将来を担う若者に、市役所で働くリアルな魅力を伝えるために、長期・実践型インターンシップを実施する考えはないか。

【答】受験者ニーズの把握や実施方法、受入態勢の整備など検討していく。

○その他の質問項目
ゼロカーボンシティ推進モデル事業

御二方に哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます



故 松田（まつだ） 満男（みつお） 氏を悼む

市議会議員の松田満男氏が、去る10月13日、70歳でご逝去されました。

松田氏は、平成19年に市議会議員に初当選され、議会選出監査委員、副議員長などを歴任された後、令和5年から1年間は議長を務められました。



故 新井（あらい） 敏文（としふみ） 氏を悼む

元市議会議員の新井敏文氏が、去る7月29日、71歳でご逝去されました。

新井氏は、平成3年に市議会議員に初当選され、建設委員会委員長・議会選出監査委員などを歴任された後、平成19年まで市議会議員を務められました。

議会議員定数を27人から26人へ
～ 次回の市議会一般選挙から適用されます ～



延岡市議会では、令和8年3月に「議会のあり方検討特別委員会」を設置し、議員定数について計14回にわたり検討を重ねてまいりました。その結果、特別委員会の結論として、次期市議会議員一般選挙における議員定数を現行の**27人から26人にする**ことに決定し、9月定例議会において、議員定数を1人削減する条例改正案が提出され、議員全員の賛成により可決しました。



定数を削減する結論に至った主な理由

人口減少への対応	前回の定数削減時（令和元年）から、人口が1万人以上減少していること
財政状況の考慮	予算編成での10％シーリングが行われるなど、厳しい財政状況にあること
運営実績	令和7年度以降、欠員により実質26人で運営しているが、議会機能が維持できていること

今後の取り組みについて

今回の決定にあたっては、「約半年という限られた期間での協議であったことを踏まえ、改選後に再び定数等の協議を行う際は、市民アンケートや各種団体との意見交換など、十分な検討時間を確保して進めることが望ましい」などの意見も出されています。引き続き、議会のあり方について最終報告のとりまとめに向けた協議を進めてまいります。

令和8年11月8日（日）に議会活動報告会を開催します

議会活動などを報告し、市民の皆様からのご意見などをお聞きする議会活動報告会を下記の日程で開催します。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

日　時	開催場所
11月8日（日） 午前10時～11時30分	延岡市役所 2階 講堂

◆詳細が決まりましたら、市のホームページでお知らせいたします。
◆このほか、市議会として、各常任委員会単位でのシティミーティング（常任委員会と各団体等との意見交換会）を行い、多くの方々に市議会を知っていただくとともに、ご意見等をお聞きしていく予定です。



編集後記

夏の厳しい暑さもようやく落ち着き、いよいよ秋の訪れを感じる季節となりました。過ごしやすい気候の中、趣味や仕事にも一層励むことができるのではないかと楽しみにしています。

さて、9月定例会は10月5日に終了し、議会では昨年度の決算審査を行いました。決算審査は、いわば市政運営の「成績表」を確認する大切な機会です。私たち議員は、さまざまな事業について検証と議論を重ね、その結果を今後の市政に生かしていかなければなりません。

市議会では市民の皆さまの声を市政に反映させ、より良いまちづくりにつながる提言を重ねてまいります。今後とも市議会の活動にご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。